

B-Con Plaza
館内エスカレーター
安全管理手引き

2026年4月1日 改訂版

館内エスカレーター利用者にお守りいただきたいこと

次の項目は催事主催者様より利用者の方に対して、確実に指導・説明していただきたい内容です。

！ 危険

① ハンドレールに乗ったり、体を乗り出さないでください。

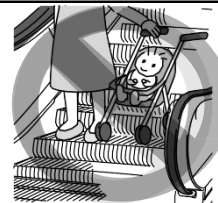
ハンドレールから体を乗り出したり、寄りかかったり、またがって遊んだりすると、エスカレーターの外へ転落したり、頭を打ったり、首をはさまれることにより死亡や重大な事故が起こるおそれがあります。ハンドレールから体を乗り出したり、寄りかかったり、またがって遊ばないでください。



！ 警告

② ベビーカー、車いす等は乗せないでください。

乳幼児を乗せたベビーカー、車いす、台車等を使用すると、安定が保てないことにより転倒するおそれがあります。ベビーカーや車いす、大きいスーツケース、台車等は、エレベーターをご利用ください。



③ 歩いたり、走ったりしないでください。

エスカレーター走行中に歩いたり、走ったりすると、人やかばんなどの接触、つまずき等により転倒・転落し、死亡や重大な事故が起こる恐れがあります。大変危険ですので、歩いたり、走ったりしないでください。



④ ハンドレール付近で遊ばないでください。

ハンドレールの入り込み口付近で遊ぶと、手を引き込まれたり、ハンドレールと床面の間にはさまれたりすることにより重大な事故が起こるおそれがあります。ハンドレールの入り込み口付近で遊ばせないでください。特に幼児を連れてくる保護者の方は、お子様の行動に十分目をお配りください。



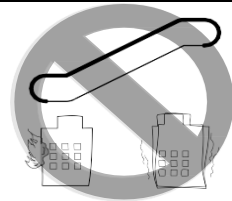
⑤ ハンドレールに寄りかからないでください。 インテリアレッジ(デッキ)の上で遊ばないでください。

ハンドレールに寄りかかると、転倒、挟まれによる重大な事故が起こる恐れがあります。インテリアレッジ(デッキ)の上に乗って遊んだりすると、転倒することにより重大な事故が起こるおそれがあります。



⑥ 災害時は利用しないでください。

火災・地震・冠水・浸水時にはエスカレーターを使用しないでください。万一、エスカレーターに乗っている時に、火災・地震・冠水・浸水が発生したら、すみやかにエスカレーターから離れ、必ず階段または通路をご利用ください。



⑦ 動く方向と逆向きに乘らないでください。

進行方向と逆向きに乘ったり、走ったりすると、転倒・転落することにより重大な事故が起こるおそれがあります。大変危険ですから、逆向きに乘ったり、走ったりしないでください。特に幼児を連れてくる保護者の方は、お子様の行動に十分目をお配りください。



⑧ 側面や前面に靴を押し付けしないでください。

ゴムやビニール製など柔らかい材質の履物のつま先をスカートパネルやステップのすき間に押しつけると、はさまれることにより重大な事故が起こるおそれがあります。



⑨ 規定の利用人数以内で乗ってください。

ステップ1段の利用人数は2名以内(大人1名・子ども1名以内)としてください。規定の利用人数以上で乗りますと、非常時にハンドレールにつかまることが出来ない為、重大な事故が起こる恐れがあります。



⑩ 裸足で乗らないでください。

素足で乗ったり、ステップに腰掛けたりすると、指や洋服などがステップにはさまることにより重大な事故が起こるおそれがあります。特に幼児を連れてくる保護者の方は、お子様の行動に十分目をお配りください。



⑪ 非常時以外に非常停止ボタンを押さないでください。

「非常停止ボタン」は、人身事故が発生した時などにエスカレーターを緊急停止させるためのボタンです。緊急時以外に「非常停止ボタン」を押すと、エスカレーターが急停止することにより、重大な事故が起こるおそれがあります。緊急時以外に「非常停止ボタン」を押すことは、絶対にやめてください。



⑫ ステップに荷物を乗せないでください。

荷物などをステップの上に乗せると、安定が保てないことにより荷物が転落し、乗客に重大な事故が起こるおそれがあります。荷物を運ぶときは、エレベーターをご利用ください。



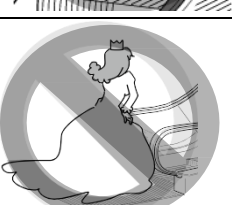
⑬ 黄色い枠線の内側に乗ってください。

スカートパネルとステップの間に異物をはさまると安全装置が働き、エスカレーターが急停止することにより、転倒するおそれもあります。エスカレーターに乗る際は、ステップに施されているデマケーションライン(黄色い枠線)の内側にお乗りください。



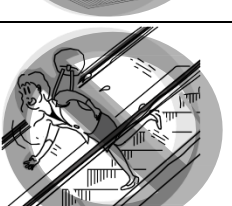
⑭ 衣類の裾等が巻き込まれないように乗ってください。

衣類の裾等がステップやコムに巻き込まれないようにお乗りください。エスカレーターが非常停止したり、乗客に重大な事故が起こる恐れがあります。



⑮ ハンドレールにつかまって乗ってください。

エスカレーターは運行の異常を検知すると安全装置が働き、急停止することがあります。ハンドレールにつかまって乗らないと、不意の停止により転倒するおそれがあります。必ず、ハンドレールにつかまってお乗りください。



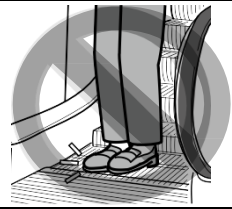
⑩ 幼児・年少者には必ず保護者が付き添ってください。

幼児や身体の不自由な方がひとりで乗り降りすると、転倒したりして思わぬ事故が起こることがあります。幼児には保護者が付き添い、必ず手を引いて乗り降りしてください。身体の不自由な方や高齢の方は付き添いの方と一緒に乗り降りしてください。



⑪ コムをまたいで降りてください。

降り口がきてもそのまま乗っていると、つまずいて転倒することがあります。降り口では、必ずコム(くし)をまたいでお降りください。



！ 注意

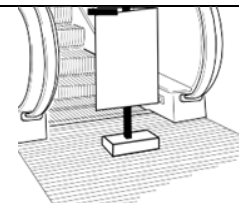
⑫ 尺物・重量物の運搬に利用しないでください。

長尺物や重量物を持ってエスカレーターに乗ると、天井や前後に乗っている乗客に当たったり、重大な事故が起こるおそれがあります。長尺物を持っているときは、階段やエレベーターなどをご利用ください。



⑬ 停止時には階段、通路として利用しないでください。

エスカレーターが停止しているときに階段や通路代わりに使用すると、動き出したり、人の感覚と実際のステップの高さのズレにより転倒するなど思わぬケガをしたりすることがあります。停止しているときに、階段代わりに使用しないでください。



⑭ 乗降口付近で立ち止まらないでください。

エスカレーターの乗降の妨げにならないようにしてください。受付デスク等はエスカレーターから離れた場所に設置し、エスカレーター周辺で群がらないようにしてください。



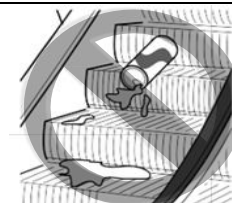
⑮ ステップの溝に注意してください。

傘の先など先の細いものがステップに触れると、溝にはさまって抜けなくなり、エスカレーターが故障したり、急停止し、思わぬケガをしたりすることがあります。傘など先の細いものは、ステップに触れないようにお持ちください。



⑯ 飲食しないでください。

エスカレーターの機器に水がかかると、エスカレーターが損傷するおそれがあります。エスカレーターの上で水や液体の運搬をしたり、こぼしたりしないでください。また、エスカレーターの上での飲食はしないでください。



⑰ 一段おきに乘ってください。

ご利用者の安全の為、エスカレーターにお乗りの際は一段以上間隔をあけてお乗りください。



緊急時の対応



人身事故が発生した場合

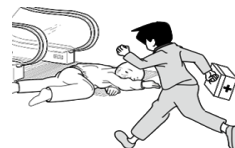
1

大声で周りに停止することを呼びかけて、「非常停止ボタン」を押してください。



2

状況を確認し、発見者の安全を確保して、二次災害の発生防止に努めてください。



3

ビーコンプラザ事務局へ連絡をして、
職員の指示に従ってください。
(内線2145または内線2134)



地震・火災が発生したとき

1

利用者に「地震/火事の発生」を伝え、最寄りの階段や通路に誘導してください。

2

利用者がいないことを確認した後、エスカレーターの運転を止めてください。

3

ビーコンプラザ事務局へ連絡をして、
職員の指示に従ってください。
(内線2145または内線2134)



異音・異常を感じたとき

1

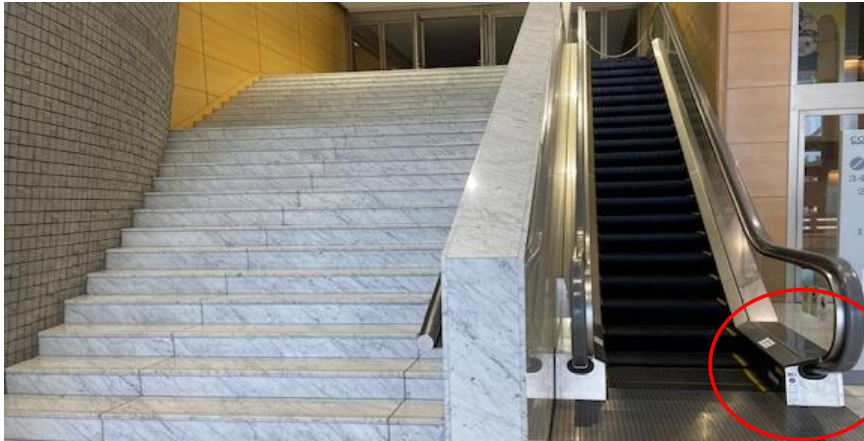
利用者にエスカレーターの使用をやめていただいでください。

2

ビーコンプラザ事務局へ連絡をして、
職員の指示に従ってください。
(内線2145または内線2134)

「非常停止ボタン」

【1F】



右側ハンドレール下の赤いボタンを押す

【2F】



右側ハンドレール下の赤いボタンを押す